

2020. 12. 21

【スイートコーンの早だしには深型のセルトレーが有効です。】

スイートコーンは直播が一般的ですが、早だしをする地区ではハウス内で移植用の苗を育てます。

育苗には128穴のセルトレーを使用することが多いようですが、直根のスイートコーンには、深いセルトレーが適しているのではないかと意見を聞き、今回、外部機関にて育苗時のセルトレーの違いによる試験を行いました。

試験は、弊社の「セルトレーAP162D」（培土量：約30ml、深さ約60^{mm}）の深型と一般的な128穴（培土量：約20ml、深さ約44^{mm}）で比較しました。

添付資料のように、162穴の深型トレーで育苗した方が定植後の活着が良く、生育も早く不稔率も少なくなりました。

早だしのスイートコーン育苗には、弊社の「セルトレーAP162D」を使用することが有効であることがわかりました。

※試験は、単年度の試験結果です。

すでに、セルトレー162Dをスイートコーン育苗に使用している産地もございます。
（福岡県）



